

平成26年9月2日

お知らせ

件名	「北海道開発局 平成26年8月23日からの低気圧による風水害災害警戒本部」の廃止及び災害情報（最終報）について
----	---

お知らせ内容

北海道開発局では、平成26年8月23日からの低気圧の影響による災害に対処するため、災害警戒本部を設置しておりましたが、下記のとおり廃止しましたのでお知らせします。

あわせて、災害情報（最終報）をとりまとめましたので、別紙のとおりお知らせします。

記

- 名称：北海道開発局 平成26年8月23日からの低気圧による風水害災害警戒本部
- 本部長：北海道開発局長 岡部 和憲
- 廃止日時：平成26年9月2日（火）11時30分

問合せ先	所属	役職名	氏名	電話番号
	北海道開発局 事業振興部 防災課	防災企画官	阿部 修也	709-2311 内線5954
	北海道開発局 事業振興部 防災課	課長補佐	五十嵐 岳彦	709-2311 内線5944

平成26年8月23日からの低気圧による災害情報について（第5報（終報））

※これは速報であり、数値等は今後変わることがあります。
※直轄被災の情報を主に掲載しています。
※ （二重下線）は前回からの変更箇所を表示しています。

○被災地域への対応状況は以下のとおりです。
なお、現時点で、所管施設の被災情報はありません。

1. 北海道開発局現地情報連絡員（リエゾン）の派遣状況

- ・ 稚内開発建設部から
 - 宗谷総合振興局へ 22人・日（8/24・26～9/1）
 - 稚内市へ 3人・日（8/24）
 - 豊富町へ 3人・日（8/24）
 - 枝幸町へ 3人・日（8/24）
 - 礼文町へ 23人・日（8/25～9/1）
- ・ 旭川開発建設部から
 - 名寄市へ 1人・日（8/24）
- ・ 留萌開発建設部から
 - 天塩町へ 1人・日（8/24）

2. TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣状況

【礼文町派遣隊】

- ・ 8/24 16:10 礼文町よりTEC-FORCE派遣要請
本局、稚内、旭川、留萌開発建設部より被災状況調査班派遣
- ・ 8/24 20:00 旭川・留萌開発建設部より、被災状況調査班各1班が出発
- ・ 8/25 08:50 被災状況調査班(2班9名)礼文町役場到着、打合せ後調査開始。
- ・ 17:20 礼文町へ調査結果を報告し、稚内市宿舎へ引き上げ。
- ・ 8/26 旭川・留萌開発建設部被災状況調査班が帰還
- ・ 8/25 9:30～14:06 北海道開発局防災ヘリコプターにより、礼文町及び稚内市付近上空から被害状況の調査。
TEC-FORCE派遣隊(1班2名)のほか、北海道庁職員及び寒地土木研究所の専門家が同乗。
17:00 丘珠空港へ帰還

3. 災害対策車等の派遣・出動状況

- ・ 排水ポンプ車、照明車を派遣（自治体支援）
 - 派遣期間 8/24～8/25（撤収済） 名寄市へ（排水ポンプ車2台）
 - 派遣期間 8/24～8/25（撤収済） 音威子府村へ（排水ポンプ車2台、照明車2台）
- ・ Ku-SAT（衛星小型画像伝送システム）を配置（被災情報収集）
配置期間 8/29～9/1 礼文町道道通行止め区間（Ku-SAT 1台）
- ・ 港湾業務艇を派遣（自治体支援）
 - 派遣期間 8/26～9/1 礼文町へ（港湾業務艇1隻）

4. 北海道開発局の体制について

北海道開発局管内の体制状況は以下のとおりです。

《本部》

部局名	設置日時		種 別
<u>北海道開発局</u>	<u>8月24日</u>	<u>13時35分</u>	<u>災害警戒本部</u>
旭川開発建設部	8月24日	16時10分	応援対策本部
留萌開発建設部	8月24日	16時10分	応援対策本部
<u>稚内開発建設部</u>	8月24日	10時20分	災害警戒本部
	<u>8月24日</u>	<u>13時35分</u>	<u>災害対策本部</u>

9/2 11:30廃止

8/26 15:25廃止

8/26 13:30廃止

9/2 11:30廃止

《体制》

部局名	体制	災害	発令日時	移行日時	解除日時
本局	注意	風水害	8/24 6:15	8/24 10:20	
	警戒	風水害	8/24 10:20	8/25 17:20	
	注意	風水害	8/25 17:20		8/26 13:30
	注意	その他	8/22 12:00		<u>9/2 11:30</u>
札幌	注意	風水害	8/24 15:08		8/24 21:00
旭川	注意	風水害	8/24 15:53	8/24 23:00	
	警戒	風水害	8/24 23:00		8/25 18:00
	注意	その他	8/25 18:00		8/26 15:25
網走	注意	風水害	8/24 17:57	8/25 0:40	
	警戒	風水害	8/25 0:40	8/25 11:20	
	注意	風水害	8/25 11:20		8/26 11:00
留萌	注意	風水害	8/24 6:15	8/24 10:20	
	警戒	風水害	8/24 10:20	8/25 17:20	
	注意	風水害	8/25 17:20		8/26 13:30
稚内	注意	風水害	8/24 6:15	8/24 10:20	
	警戒	風水害	8/24 10:20	8/24 13:35	
	非常	風水害	8/24 13:35	8/25 17:20	
	注意	風水害	8/25 17:20		<u>9/2 11:30</u>

北海道開発局における対応(主に、礼文町、北海道への支援状況について)

- 災害関連情報の共有や支援等の調整を図るため礼文町および宗谷総合振興局にリエゾン(現地情報連絡員)を派遣
- 防災ヘリコプター「ほっかい」によって、礼文町および稚内市の現地被災状況を上空から調査
また、礼文町からの要請により、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、現地被災状況を調査、応急対策・復旧方法について提案
- 道道被災による元地地区集落孤立を受け、港湾業務艇「りんどう」を礼文町に派遣し、人・物資搬送を支援
また、Ku-SAT(衛星小型画像伝送システム)を設置し、被災した道道の応急復旧状況の映像を共有

リエゾンの派遣

- ・稚内開発建設部から
宗谷総合振興局へ 22人・日(8/24,26~9/1)
礼文町へ 23人・日(8/25~9/1)



礼文町災害対策本部会議に出席



宗谷総合振興局との打合せ

TEC-FORCEの派遣

8/25に被災状況調査班(砂防班)2班9名を派遣
要請のあった礼文町の被災箇所を実地調査し、
応急対策・復旧方法等を提案



礼文小学校箇所被災状況調査

礼文小学校箇所被災状況調査

防災ヘリ「ほっかい」による調査

8/25に(独)寒地土木研究所1名、北海道庁 職員1名、
開発局TEC-FORCE1班2名が
上空から礼文町、稚内市の被災状況を把握
礼文町、稚内市、北海道等に映像を提供



道道元地香深線被災状況

船泊地区被災状況

Ku-SATによる現地映像共有

道道の被災、
応急復旧状況
の映像を防災
情報共有シス
テムにより
北海道と情報
共有
(8/29~9/1)



Ku-SATによる映像

港湾業務艇「りんどう」による輸送支援

香深港～礼文
西漁港(元地地
区)間において
人・物資を輸送
(8/26~9/1)

稼働実績
運航: 25回
乗船者数: 152人



孤立集落住民等の輸送